



2022年度  
第2四半期

# 決算説明資料

2022年10月6日

株式会社セブン&アイ・ホールディングス

取締役 常務執行役員

財務経理本部長 丸山 好道

# エグゼクティブ・サマリー

- ✓ 上期業績は収益・利益ともに前年・計画を上回る
- ✓ エネルギーコストの上昇を吸収
- ✓ SEJ、SEIの既存店売上はコロナ前(2019年度)を上回る
- ✓ SpeedwayとのPMIは順調に進捗
- ✓ 通期業績予想を上方修正

— TODAY'S

# AGENDA

1

**上期業績**

2

**通期業績予想の修正**

— TODAY'S

# AGENDA

1

**上期業績**

2

通期業績予想の修正

# 上期 連結業績ハイライト

単位：億円、%

	21年度	22年度	前年比	前年差	計画比	計画差
グループ売上*	63,764	85,907	134.7	+22,142	107.5	+5,967
営業収益	36,464	56,515	155.0	+20,050	112.3	+6,195
総額営業収益(参考値)	-	59,786	164.0	+23,321	111.1	+5,956
営業利益	1,861	2,347	126.1	+485	105.5	+122
経常利益	1,734	2,197	126.7	+463	105.9	+122
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,065	1,360	127.8	+295	110.6	+130
EPS (円)	120.61	154.09	127.8	+33.48	110.6	+14.81
のれん償却前EPS (円)	147.24	214.19	145.5	+66.95	108.0	+15.81
<b>EBITDA</b> (営業利益+減価償却+のれん償却費)	3,412	4,683	137.2	+1,270	102.9	+132

\*グループ売上：セブン - イレブン・ジャパン、セブン - イレブン・沖縄及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めた数値

注) 1. 為替換算レート：U.S.\$1=123.14円 1元=18.97円

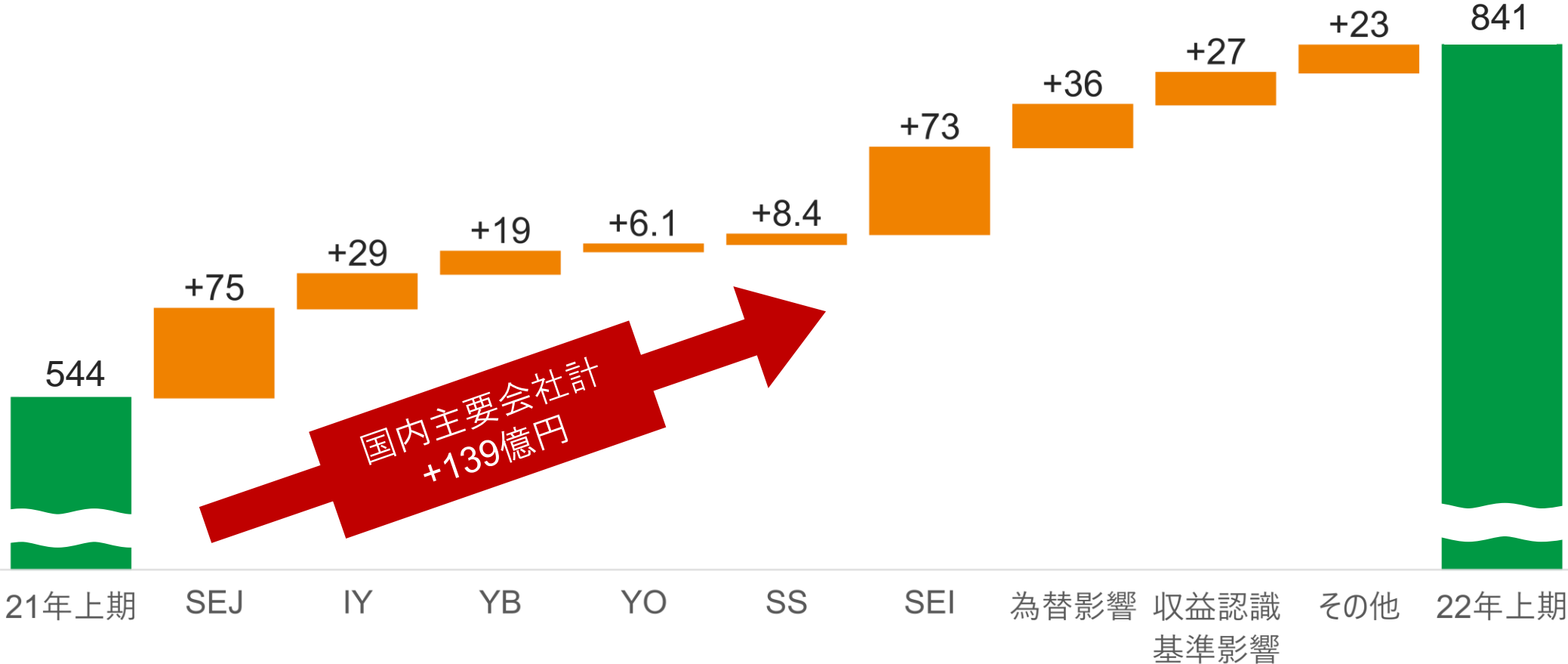
2. 2022年度は「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等適用後の数値であります。

なお、従前の計上方法による営業収益は「総額営業収益(参考値)」として記載しております。

# 上期 エネルギーコスト上昇影響

為替による収益増加をエネルギーコスト上昇が相殺

連結水道光熱費の増加要因 (億円)



注) 1. SEJ:セブン-イレブン・ジャパン、IY:イトーヨーカ堂、YB:ヨークベニマル、YO:ヨーク、SS:そごう・西武、SEI:セブン-イレブン・インク  
 2. IY・SSは収益認識基準影響除く数値  
 3. SEIはSpeedway取得影響を含む数値

# 上期 セグメント別営業収益・営業利益

単位：億円、%

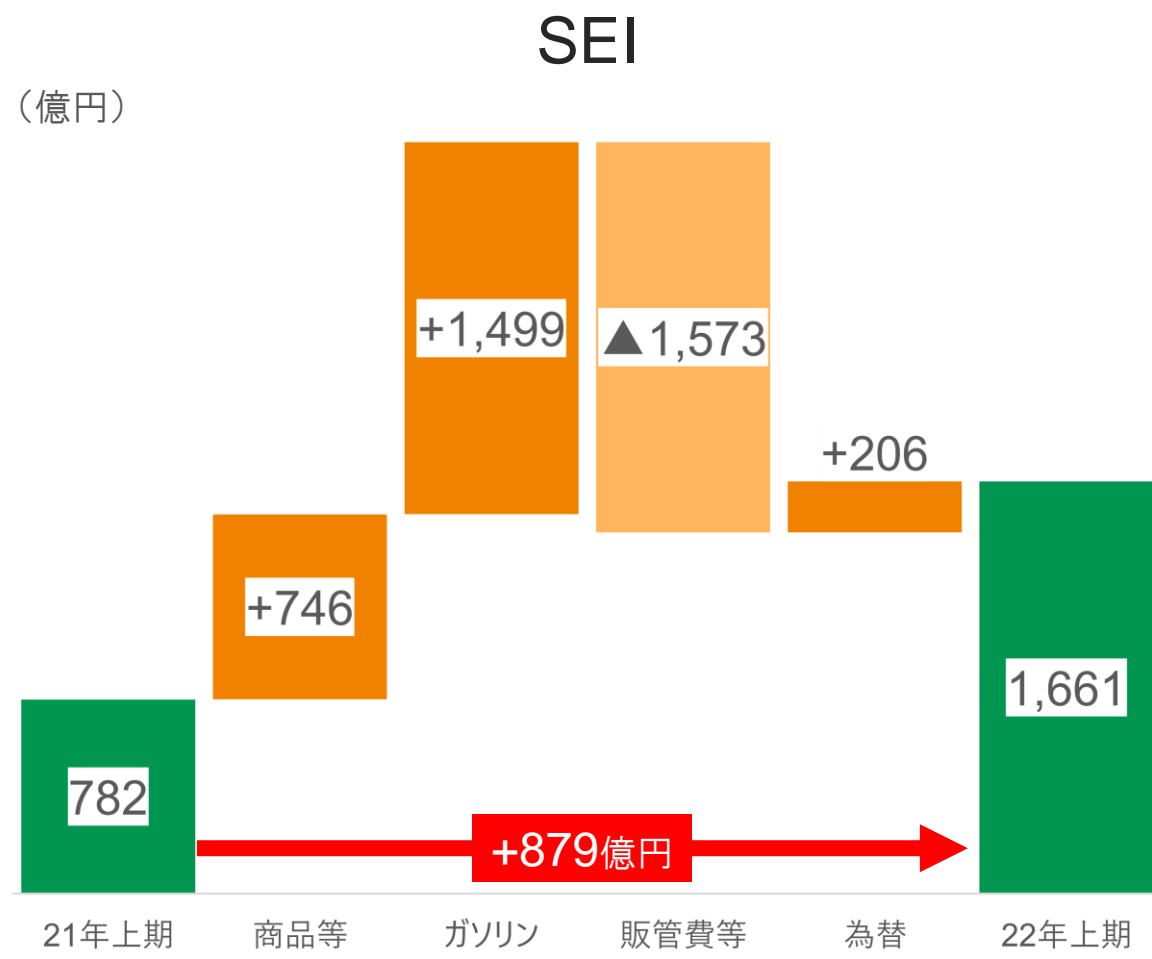
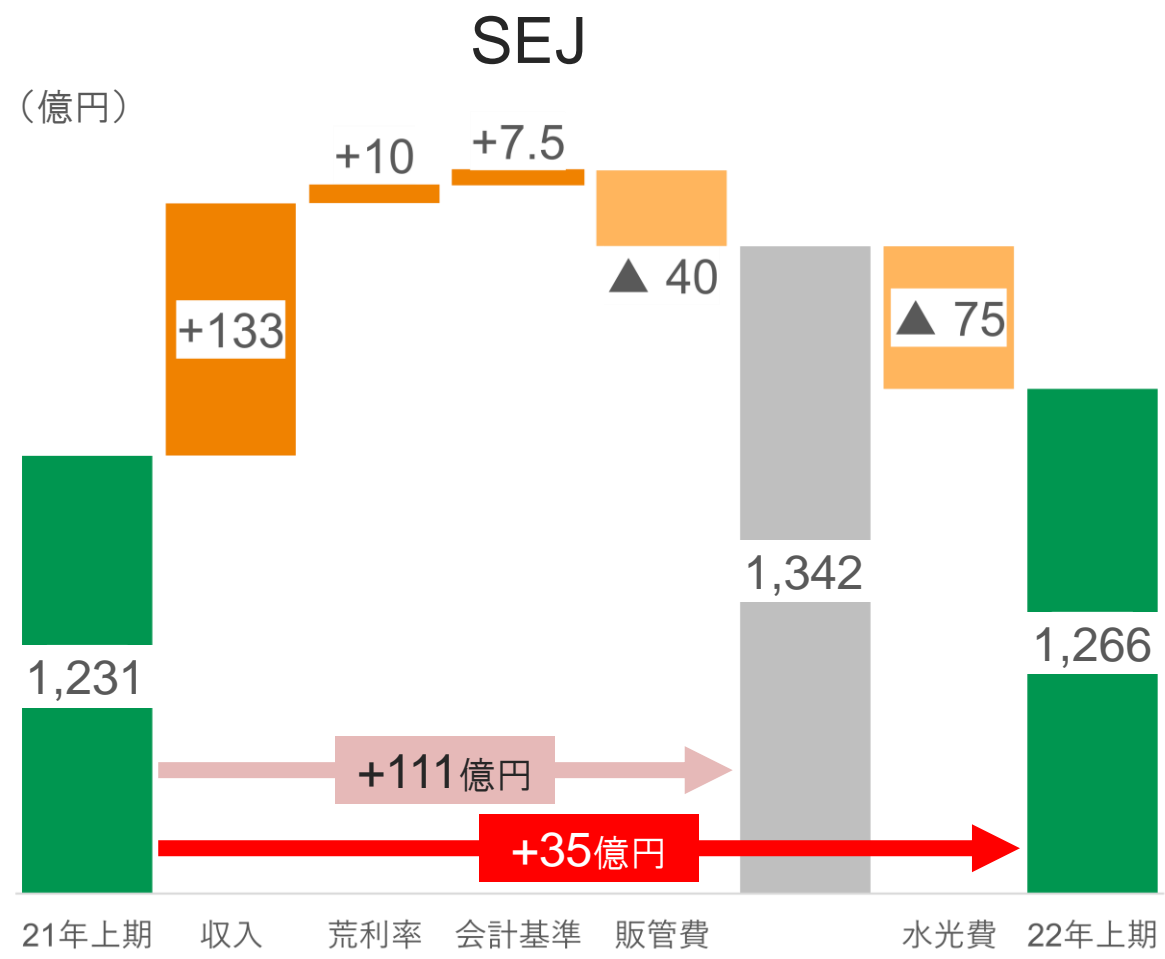
		営業収益		営業利益		
		前期比	前期差	前期比	前期差	
連 結	56,515	155.0	+20,050	2,347	126.1	+485
国内コンビニエンスストア	4,467	100.2	+9.7	1,267	102.7	+33
海外コンビニエンスストア	41,845	221.7	+22,967	1,155	202.1	+584
スーパーストア	7,150	79.3	▲1,861	42	39.0	▲67
百貨店・専門店	2,255	67.8	▲1,068	4.6	-	+82
金融関連	957	99.1	▲8.4	193	94.8	▲10
その他	121	129.6	+27	▲2.8	-	▲5.9
消去及び全社	▲283	-	▲15	▲313	-	▲130

注) 為替換算レート: U.S.\$1=123.14円 1元=18.97円

# 上期 CVS事業営業利益増減要因

エネルギーコストの上昇を吸収し増益を達成

インフレ等により販管費が上昇した一方、Speedway 統合効果やガソリン荒利の伸長により大幅増益

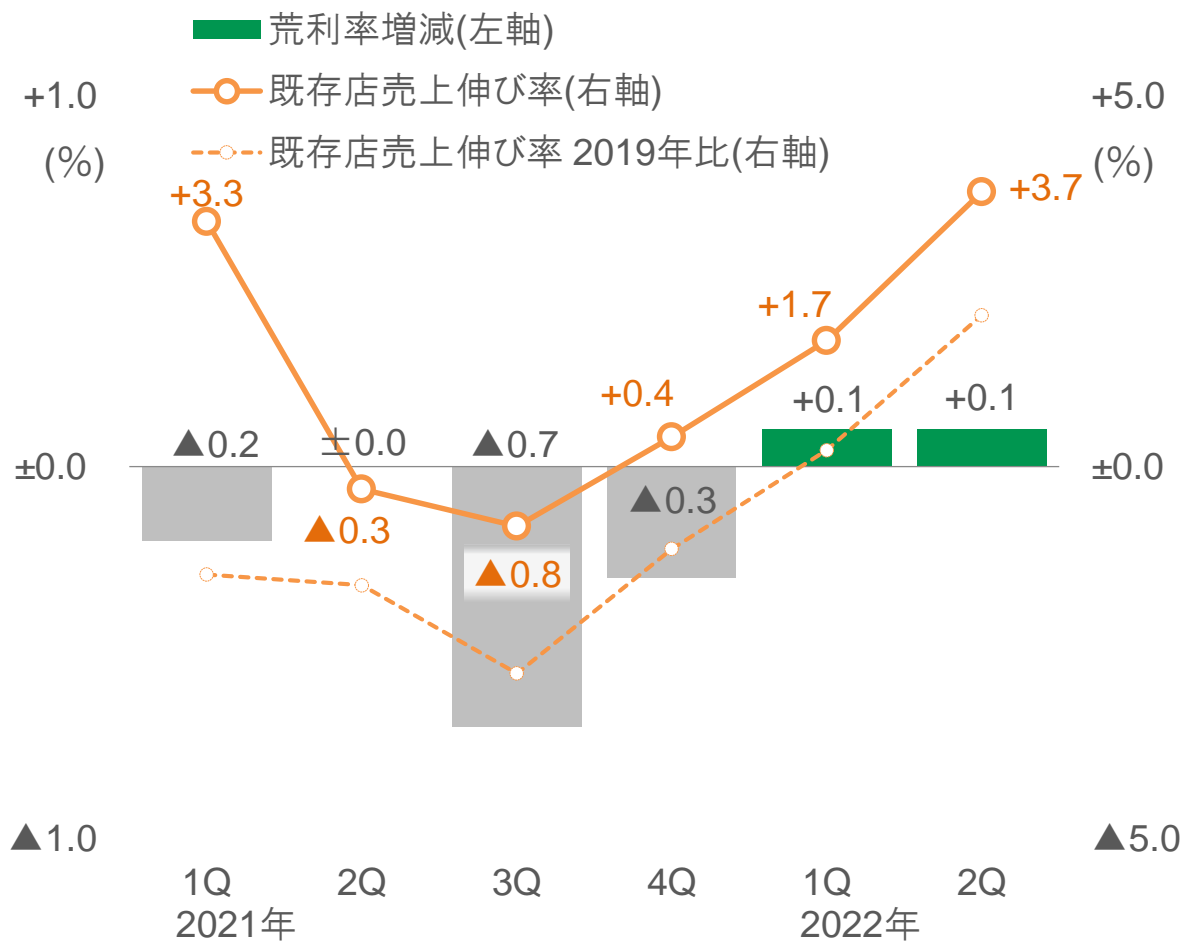




# セブン-イレブン・ジャパン ①

上期の既存店売上は、コロナ前(2019年度)を上回る

## 既存店売上・荒利率



## 上期 既存店 売上・客数・客単価

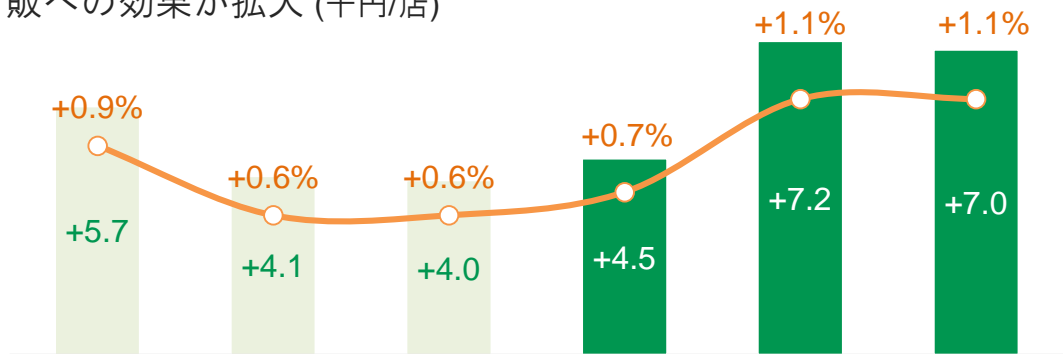
	(%)	
	前年比	2019年比
売上	102.7	101.1
客数	99.7	89.0
客単価	103.0	113.5

# セブン-イレブン・ジャパン ② (上期の取り組み効果)

## フェアにより既存店売上が増加



日販への効果が拡大 (千円/店)



質の高いイベントの継続

人流に頼らない来店動機の誘発

## PB強化(セブンプレミアム)により売上回復

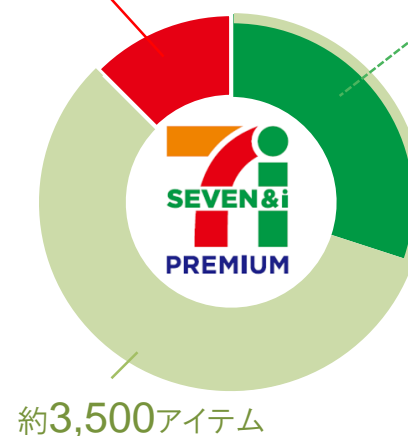


### 商品全面刷新

### 販促強化

2021年度アイテム絞り込み  
約▲500アイテム

2022年度リニューアル計画  
約1,200アイテム



### セブンプレミアム(主菜分類)売上推移



7プレミアム(主菜分類)8月荒利率率 +0.4%

SIP (SEJ・IY・Partnership)を発足し、両社の強みを最大限に活かす

商品・サービスの連携強化

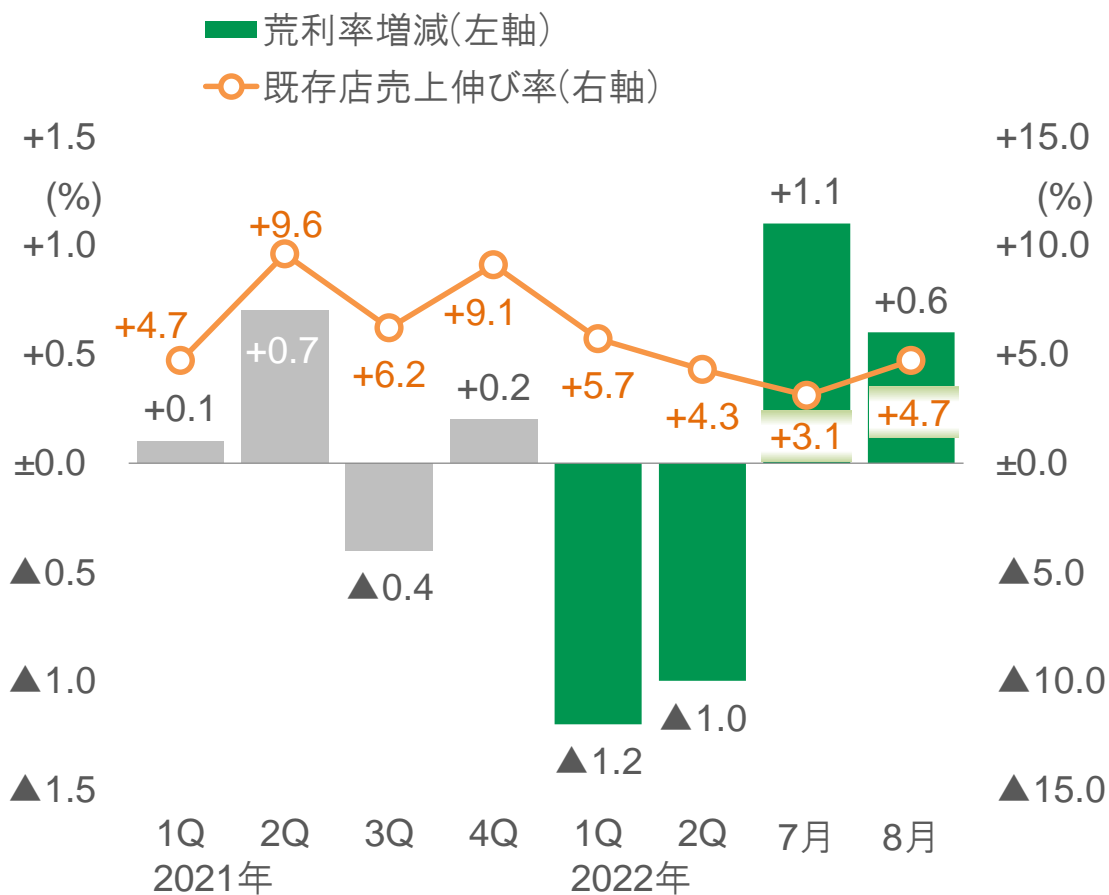
販促の連携強化

店舗オペレーションの連携強化

物流・調達の連携強化

上期の既存店売上は、コロナ前(2019年度)を上回る

## 既存店売上・荒利率



## 上期 既存店 売上・客数・客単価

	(%)	
	前年比	2019年比
売上	104.9	112.3
客数	101.3	87.5
客単価	103.5	128.1

注) 四半期、上期の既存店の数値にはSpeedwayの数値は含まれておりません。2022年6月以降の単月の既存店の数値にはSpeedwayが含まれております。

# 7-Eleven, Inc. ② 更なる成長に向けた取り組み

## 既存店の伸びを支える商品開発とDX

### 差別化商品の品揃え

(2022年度上期カテゴリ既存店売上伸び率)



フレッシュフード

既存店

+14.5%



オリジナル飲料

+4.9%

+12.7%

## 新たなビジネスモデルへの挑戦

### レストラン事業



488 店舗

平均日販  
(未導入店舗比) +18.4 %

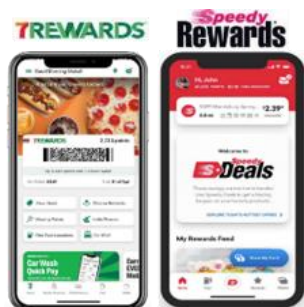
荒利率  
(未導入店舗差) +1.4 %

(Laredo Taco、Raise the Roostの2022年度上期)



38 店舗

### デジタル技術の活用



会員数

約80 百万人以上

直近90日  
アクティブ会員数

約26 百万人以上

(2022年度上期)

### デリバリーサービス



Speedwayが加わり、全米人口の  
50%以上が店舗の2マイル圏内に居住

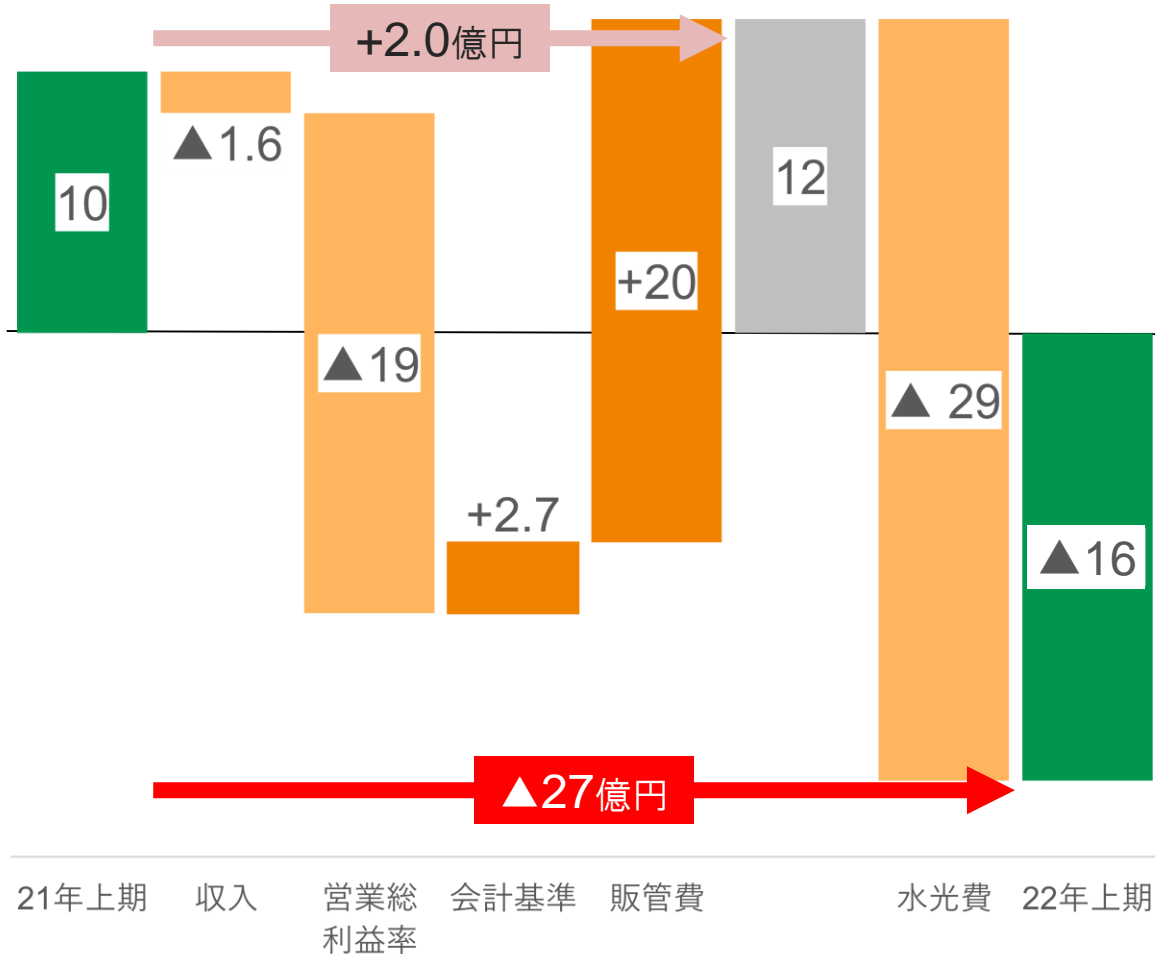
店舗数 約4,400 店舗

売上伸び率 +47.4 %

(2022年度上期)

## 店舗構造改革は一定の効果も、水道光熱費の大幅な増加により減益

上期営業利益増減 (億円)



	(%)		
	構造改革店舗 (76店舗)	その他店舗 (51店舗)	既存店(SC計)
売上前年比	102.5	97.6	101.2
客数前年比	104.8	98.7	103.3

- ・ 有力テナントの導入などによりSC全体の客数増加
- ・ 様々な検証を重ねてきた結果、改装精度が向上



- ・ SC化の促進による営業総利益率の低下
- ・ 原料価格、エネルギーコスト、人件費などのコスト上昇

### 再成長への取り組み

商圈分析に基づく  
店作りの追求

サプライチェーン強化

生産性改善

商業施設としてのバリューアップと運営効率改善を図る

— TODAY'S

# AGENDA

1

上期業績

2

通期業績予想の修正

# 2023年2月期 連結業績予想の修正

単位:億円、%

	修正前			修正後			修正額
	金額	前期比	前期差	金額	前期比	前期差	
グループ売上	164,020	115.2	+21,587	176,850	124.2	+34,417	+12,830
営業収益	104,130	119.0	+16,632	116,460	133.1	+28,962	+12,330
総額営業収益(参考値)	111,340	127.2	+23,842	123,650	141.3	+36,152	+12,310
営業利益	4,450	114.8	+573	4,770	123.0	+893	+320
経常利益	4,135	115.3	+549	4,424	123.4	+838	+289
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,470	117.2	+362	2,640	125.3	+532	+170
EPS (円)	279.68	117.2	+41.00	298.92	125.2	+60.23	+19.23
のれん償却前EPS (円)	401.63	125.7	+82.23	426.30	133.5	+106.90	+24.66
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	9,279	123.5	+1,764	9,646	128.4	+2,131	+367

注) 1. 2023年2月期為替換算レート 修正前:U.S.\$1=127.00円 1元=19.00円 修正後:U.S.\$1=131.00円 1元=19.00円 (ご参考) 2022年1月1日~9月30日平均:U.S.\$1=128.30円

2. 2023年2月期予想は「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等適用後の数値であります。

なお、従前の計上方法による営業収益の2023年2月期予想は「総額営業収益(参考値)」として記載しております。

# 2023年2月期 連結業績予想修正の主要因

単位:億円

	修正前	修正後	修正額	
営業収益	104,130	116,460	+12,330	
SEI	73,290	86,230	+12,940	ガソリン影響+11,273億円 為替影響+2,632億円
営業利益	4,450	4,770	+320	
SEI (のれん償却後) *	2,368	2,624	+256	ガソリンCPG好調、コストリーダーシップの取り組み 為替影響+80億円
消去及び全社 (DX戦略経費+その他)	▲773	▲718	+55	DX戦略経費削減48億円
消去及び全社 (エネルギーコスト上昇見積もり分)	▲95	-	+95	エネルギーコスト95億円の増加見積もり分は、 2Qで各社計画に振替
SEJ	2,300	2,300	-	エネルギーコスト80億円増加も計画を維持 (実質、80億円の上方修正)
経常利益	4,135	4,424	+289	
親会社株主帰属純利益	2,470	2,640	+170	

\* SEI(のれん償却後): SEI単体の営業利益-海外コンビニエンスストア事業におけるのれん償却費

注) 1. 為替換算レート 修正前: U.S.\$1=127.00円 1元=19.00円 修正後: U.S.\$1=131.00円 1元=19.00円 (ご参考) 2022年1月1日~9月30日平均: U.S.\$1=128.30円

2. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等適用後の数値であります。



# 2023年2月期 セグメント別予想の修正 (営業利益)

単位: 億円、%

	修正前			修正後			修正額
		前期比	前期差		前期比	前期差	
連 結	4,450	114.8	+573	4,770	123.0	+893	+320
国内コンビニエンスストア	2,303	103.1	+69	2,303	103.1	+69	-
海外コンビニエンスストア	2,385	149.2	+786	2,636	164.9	+1,037	+251
スーパーストア	217	115.5	+29	149	79.3	▲38	▲68
百貨店・専門店	55	-	+136	30	-	+111	▲25
金融関連	350	93.2	▲25	363	96.7	▲12	+13
その他	8.0	-	+9.1	7.0	-	+8.1	▲1.0
消去及び全社	▲868	-	▲431	▲718	-	▲281	+150

(ご参考)ドルベース

単位: 百万ドル、%


海外コンビニエンスストア	1,877	129.0	+422	2,012	138.3	+557	+135
--------------	-------	-------	------	-------	-------	------	------

注) 為替換算レート: 修正前: U.S.\$1=127.00円 1元=19.00円 修正後: U.S.\$1=131.00円 1元=19.00円

# 2023年2月期 主要事業会社業績予想

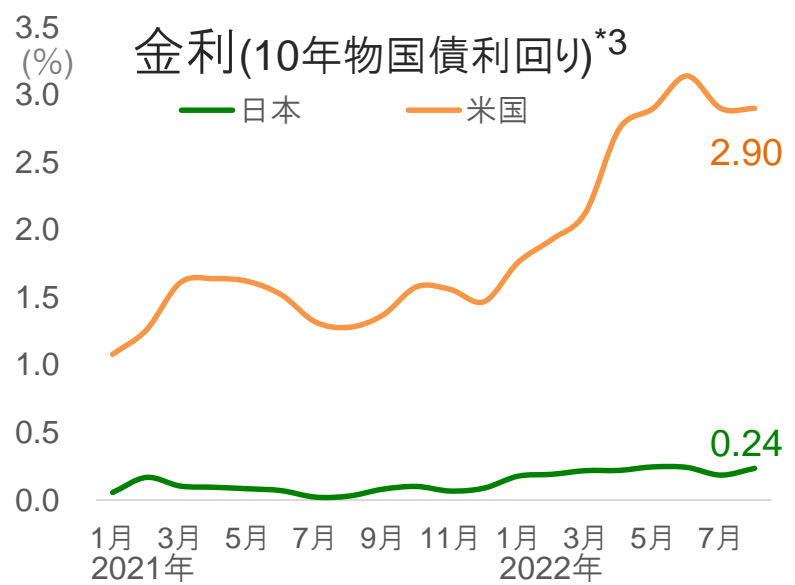
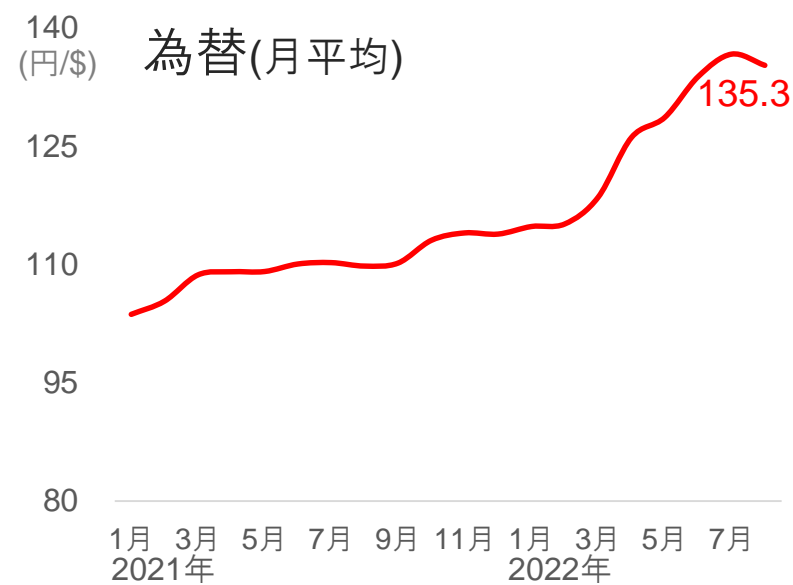
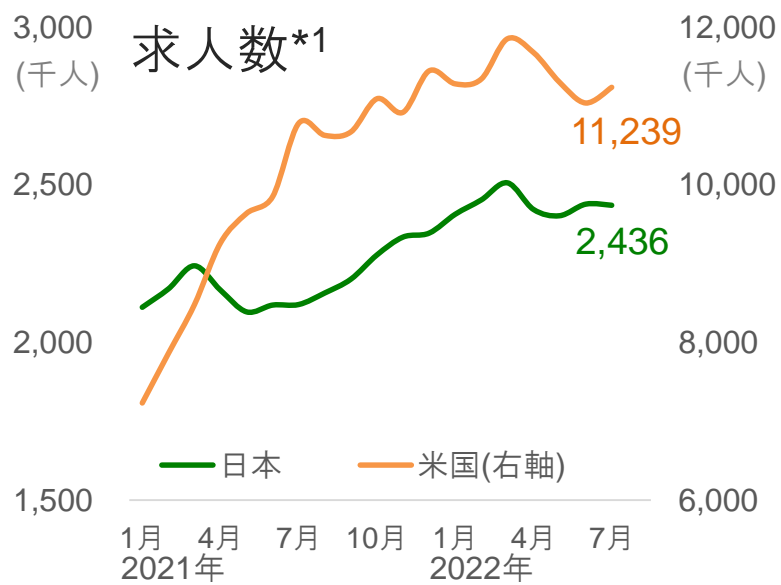
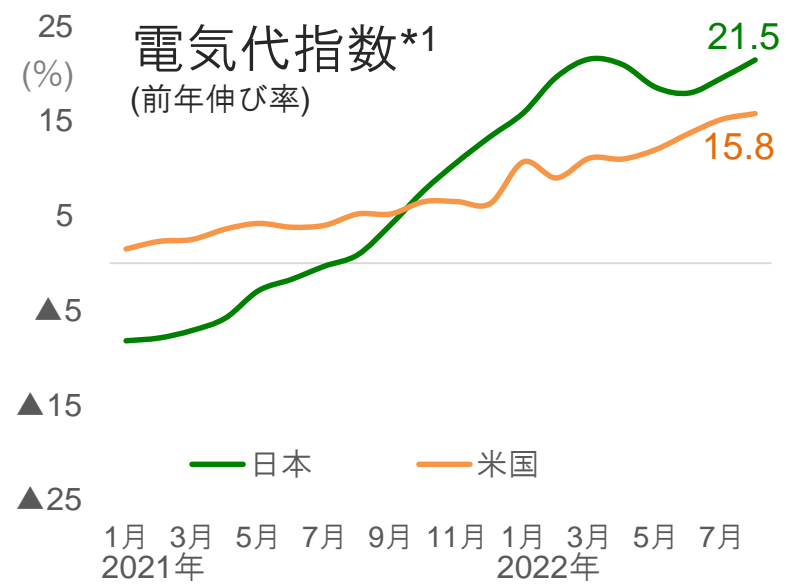
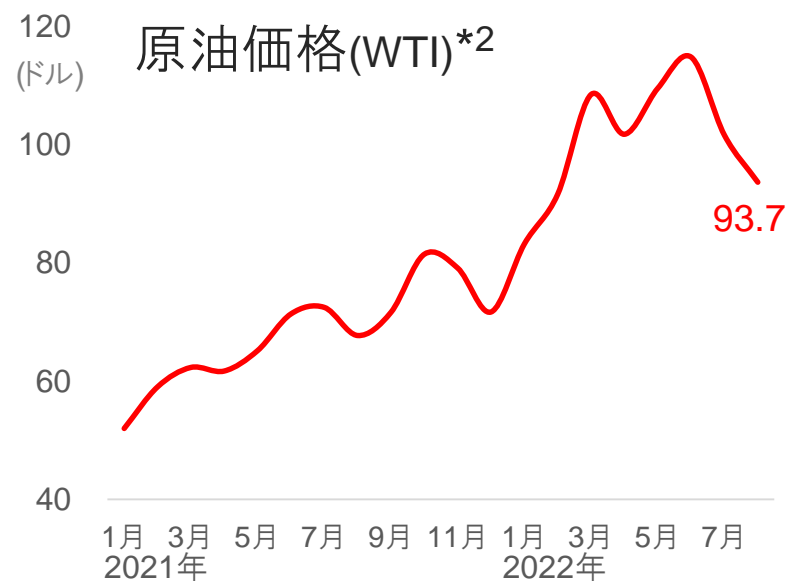
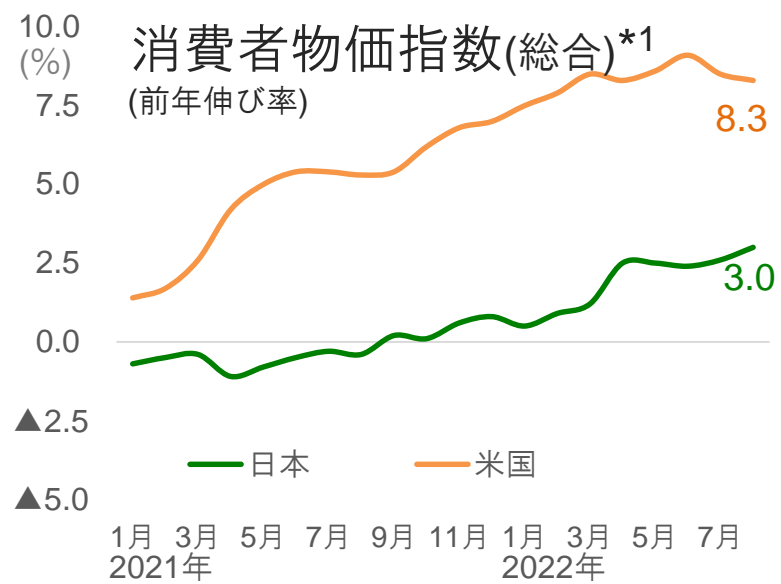
単位：億円、%[百万ドル、%]

	修正前				修正後			
	営業利益	前期比/差	既存店 売上伸び率	商品荒利率 前期差	営業利益	前期比/差	既存店 売上伸び率	商品荒利率 前期差
セブン-イレブン・ジャパン	2,300	103.1 +69	+2.5	+0.2	2,300	103.1 +69	+2.5	+0.2
7-Eleven, Inc.	3,406	151.5 +1,157	+6.0	+0.2	3,710	165.0 +1,461	+4.1	▲0.4
[ドルベース]	[2,682]	[131.1] [+635]			[2,832]	[138.4] [+785]		
イトーヨーカ堂	40	246.8 +23	+2.8 (SC計)	+0.5	10	61.7 ▲6.2	+1.2 (SC計)	+0.3
ヨークベニマル	190	129.2 +42	+0.1	+4.6	190	129.2 +42	+0.1	+4.6
そごう・西武	30	- +65	+16.3	+0.8	30	- +65	+12.6	+0.4



# Appendix - 補足資料 -

# 外部環境



出所:\*1 e-Stat(政府統計)、BLS(米国労働省労働統計局)、\*2 EIA(米国エネルギー情報局)、\*3 日本銀行、FRED(連邦準備制度経済データ)

# 連結要約貸借対照表 (2022年8月末)

単位: 億円

資産の部 (主要科目のみ)	2022/2	2022/8	前期末差
流動資産	26,047	28,302	+2,254
現金及び預金	14,206	14,387	+180
7BK現金及び預け金	9,346	9,087	▲259
受取手形及び売掛金及び 契約資産	3,657	4,348	+691
商品及び製品	2,465	3,270	+804
固定資産	61,326	76,682	+15,356
有形固定資産	32,323	44,245	+11,921
建物及び構築物	15,278	16,675	+1,396
土地	11,197	12,225	+1,027
使用権資産	108	8,949	+8,841
無形固定資産	21,400	24,649	+3,249
投資その他の資産	7,603	7,788	+185
繰延資産	18	14	▲3.6
資産合計	87,392	104,999	+17,607

負債・純資産の部 (主要科目のみ)	2022/2	2022/8	前期末差
負債合計	55,915	68,649	+12,734
流動負債	24,807	30,105	+5,298
支払手形及び買掛金	4,839	6,455	+1,616
短期借入金	1,401	1,368	▲33
1年内償還・返済予定の 社債及び長期借入金	1,812	3,469	+1,656
契約負債	-	1,929	+1,929
リース債務	204	1,274	+1,070
銀行業における預金	7,878	7,845	▲33
固定負債	31,108	38,544	+7,436
社債	15,829	15,763	▲65
長期借入金	9,943	9,951	+7.3
リース債務	365	8,440	+8,075
純資産合計	31,477	36,350	+4,872
負債・純資産合計	87,392	104,999	+17,607

# 上期 連結業績 (1Q・2Q)

単位: 億円、%

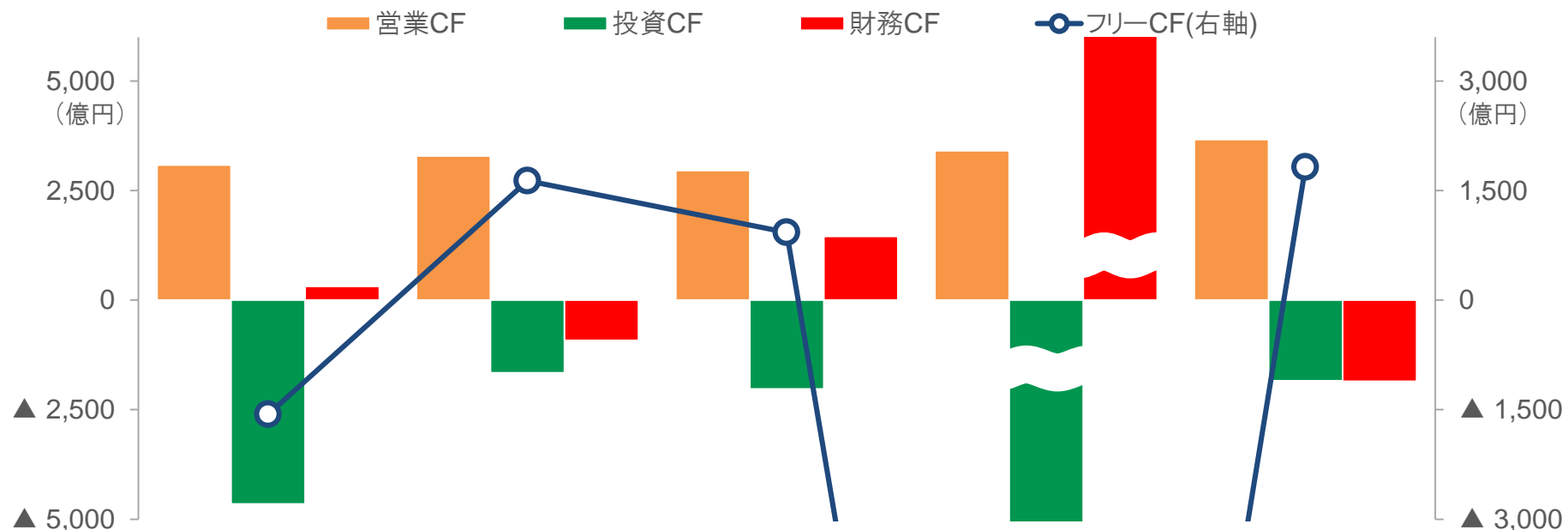
	1Q				2Q			
	金額	前期比	前期差	計画比	金額	前期比	前期差	計画比
グループ売上	38,397	133.7	+9,682	103.6	47,509	135.5	+12,459	114.4
営業収益	24,473	157.3	+8,919	106.0	32,041	153.2	+11,131	124.0
総額営業収益(参考値)	26,158	168.2	+10,604	105.1	33,628	160.8	+12,717	121.5
営業利益	1,023	132.1	+248	113.9	1,323	121.9	+237	110.2
経常利益	955	136.7	+256	115.1	1,242	119.9	+206	111.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	650	151.2	+220	126.0	710	111.9	+75	122.6
EPS (円)	73.65	151.2	+24.93	126.0	80.44	111.9	+8.55	122.6
のれん償却前EPS (円)	101.82	182.1	+45.90	118.5	112.37	123.1	+21.05	116.4
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	2,144	147.2	+687	107.4	2,539	129.8	+583	105.5

注) 1. 為替換算レート: U.S.\$1=123.14円 1元=18.97円

2. 2022年度は「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等適用後の数値であります。

なお、従前の計上方法による営業収益は「総額営業収益(参考値)」として記載しております。

# 上期 連結キャッシュ・フロー計算書



(億円)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2021年度との差
営業活動によるCF	3,084	3,290	2,955	3,408	3,664	+256
投資活動によるCF	▲4,649	▲1,657	▲2,027	▲23,439	▲1,842	+21,597
フリーCF	▲1,565	1,633	927	▲20,031	1,822	+21,853
財務活動によるCF	316	▲919	1,456	12,431	▲1,854	▲14,286
現金及び現金同等物 期末残高	11,691	13,797	15,915	14,663	14,425	▲238

# 上期 セグメント別営業収益 (新収益認識基準影響)

単位: 億円、%

		営業収益		総額営業収益(参考)		
		前期比	前期差	前期比	前期差	
連 結	56,515	155.0	+20,050	59,786	164.0	+23,321
国内コンビニエンスストア	4,467	100.2	+9.7	4,596	103.1	+138
海外コンビニエンスストア	41,845	221.7	+22,967	41,845	221.7	+22,967
スーパーストア	7,150	79.3	▲1,861	8,756	97.2	▲255
百貨店・専門店	2,255	67.8	▲1,068	3,737	112.4	+413
金融関連	957	99.1	▲8.4	1,021	105.7	+55
その他	121	129.6	+27	119	126.6	+25
消去及び全社	▲283	-	▲15	▲291	-	▲23

注) 為替換算レート: U.S.\$1=123.14円 1元=18.97円



# 消去及び全社のグループ戦略に係る費用、投資

単位：億円

上期実績	費用			投資		
	実績	前期差	計画差	実績	前期差	計画差
DX・システム・セキュリティ等	▲247	▲101	+30	132	▲16	▲83
その他	▲66	▲28	+55	95	+47	+2.4
エネルギーコスト上昇見積もり	-	-	+20	-	-	-
消去及び全社(営業利益)	▲313	▲130	+106	228	+31	▲80
通期計画	通期計画	修正前	修正額	通期計画	修正前	修正額
DX・システム・セキュリティ等	▲530	▲578	+48	312	453	▲140
その他	▲188	▲194	+6.9	144	144	+0.7
エネルギーコスト上昇見積もり	-	▲95	+95	-	-	-
消去及び全社(営業利益)	▲718	▲868	+150	457	597	▲140

# 上期 特別損失

単位：億円

	21年度	22年度	前期差	主な要因
特別損失合計	272	292	+19	SEIの経営合理化策等による増加 COVID-19による損失の減少
固定資産廃棄損	65	70	+5.6	-
減損損失	86	101	+15	SS(+20):店舗の一部契約満了
事業構造改革費用	6.9	4.0	▲2.9	IY (▲2.8):前期、閉店、人事施策等 SS(▲0.1)
新型コロナウイルス感染症による損失	85	-	▲85	前期、固定費振替等
その他	28	115	+86	SEI:人員適正化等 YB:災害関連

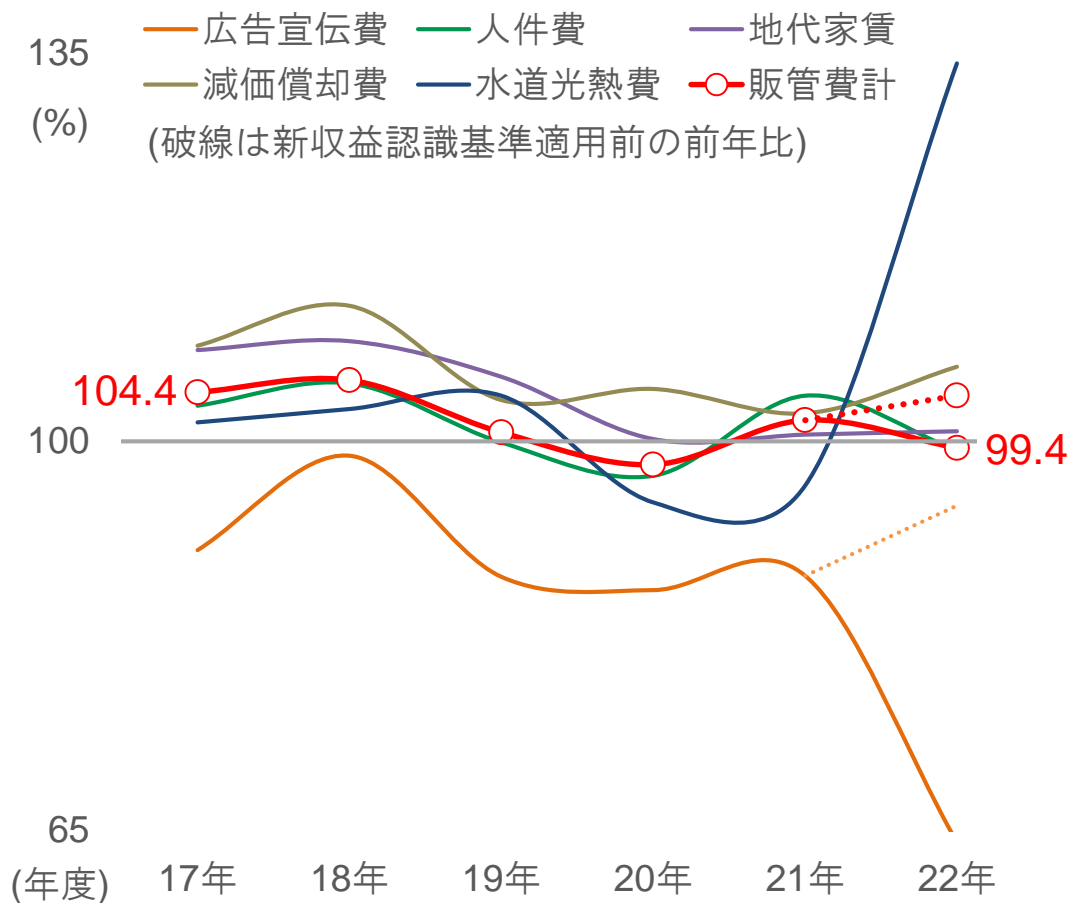
# 上期 主要事業会社業績

単位：億円、%  
[百万ドル、%]

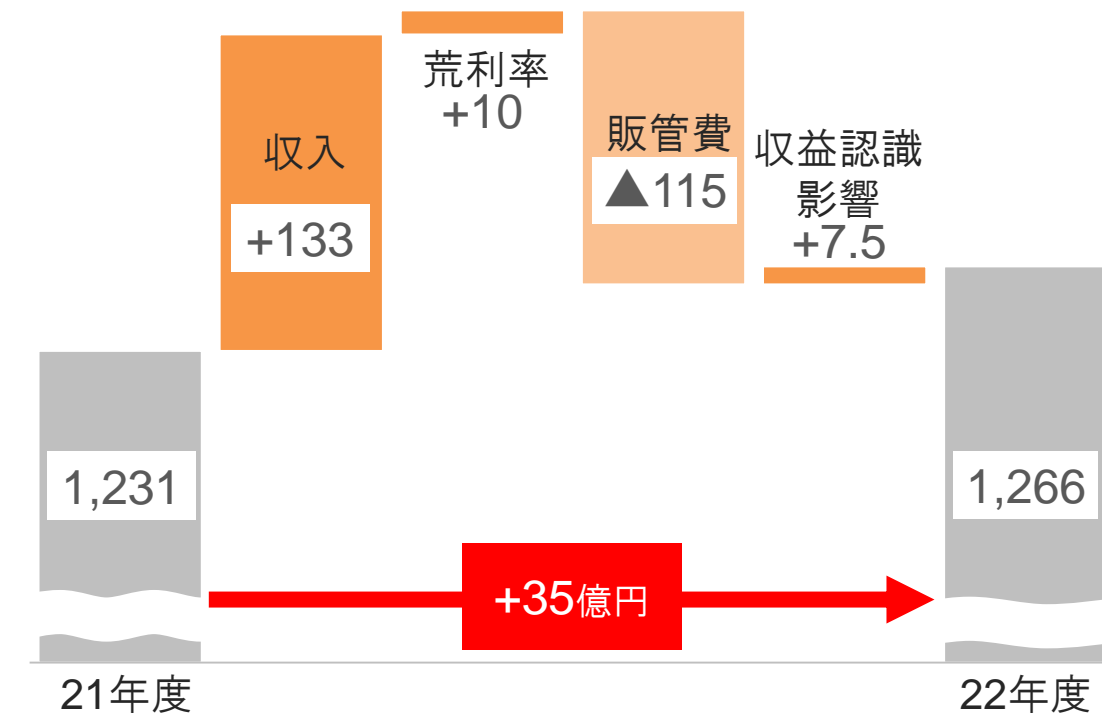
		営業利益		既存店 売上伸び率	商品荒利率 前期差
		前期比	前期差		
セブン - イレブン・ジャパン	1,266	102.9	+35	+2.7	+0.1
7 - Eleven, Inc.	1,661	212.4	+879	+4.9	▲1.1
[ドルベース]	[1,349]	[185.9]	[+623]		
イトーヨーカ堂	▲16	-	▲27	+1.2 (SC計)	+0.1
ヨークベニマル	89	116.4	+12	▲1.2	+4.6
そごう・西武	▲4.1	-	+45	+14.2	+0.2

# セブン-イレブン・ジャパン

## 上期販管費前年比推移



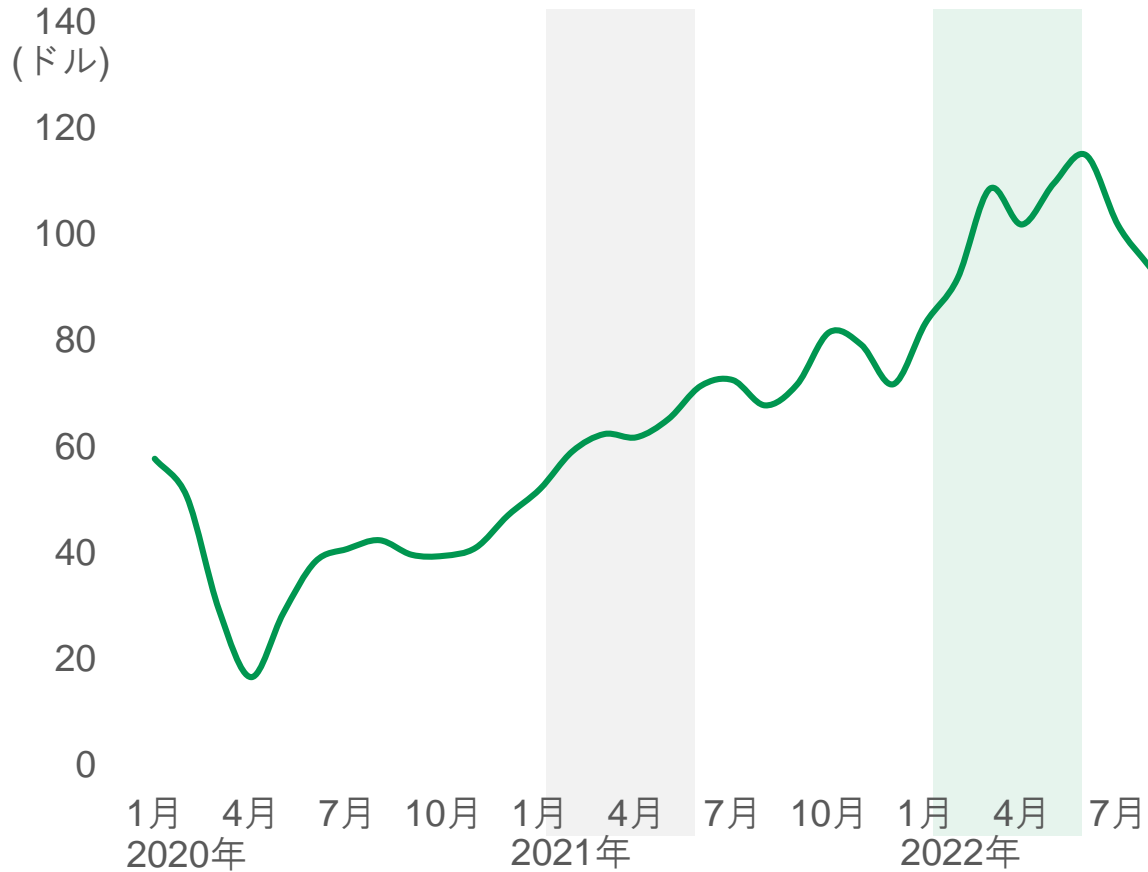
## 営業利益増減 (億円)



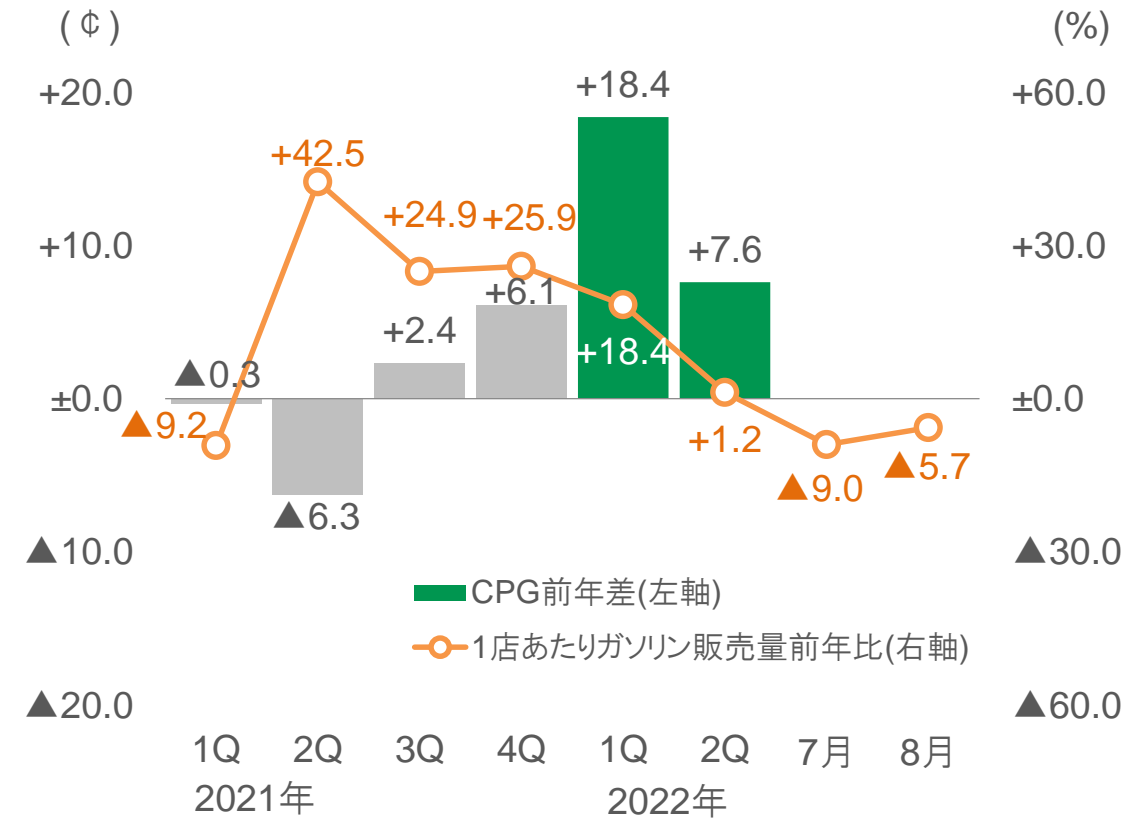
EBITDA* (前年比/差)	1,680億円	
	103.8%	+61億円

\* 営業利益+減価償却費

## 原油価格推移 (WTI)

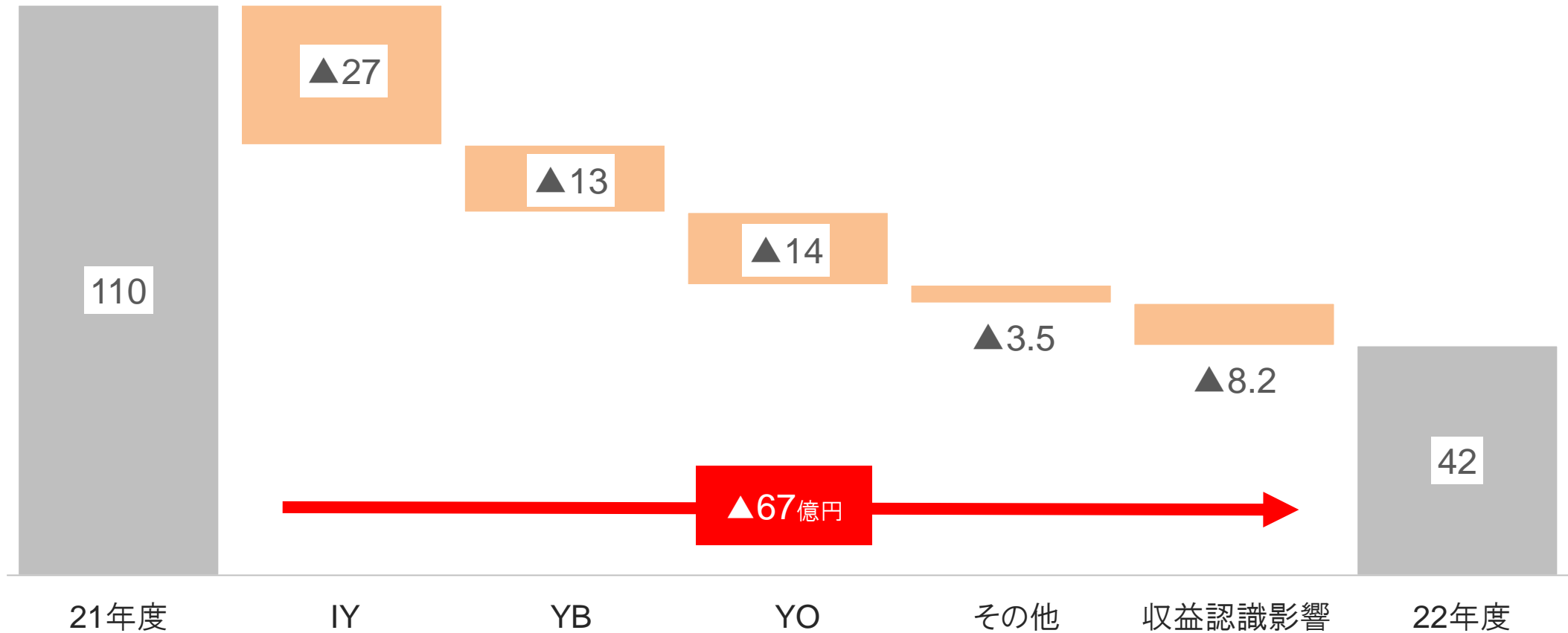


## ガソリン販売量・荒利(CPG)



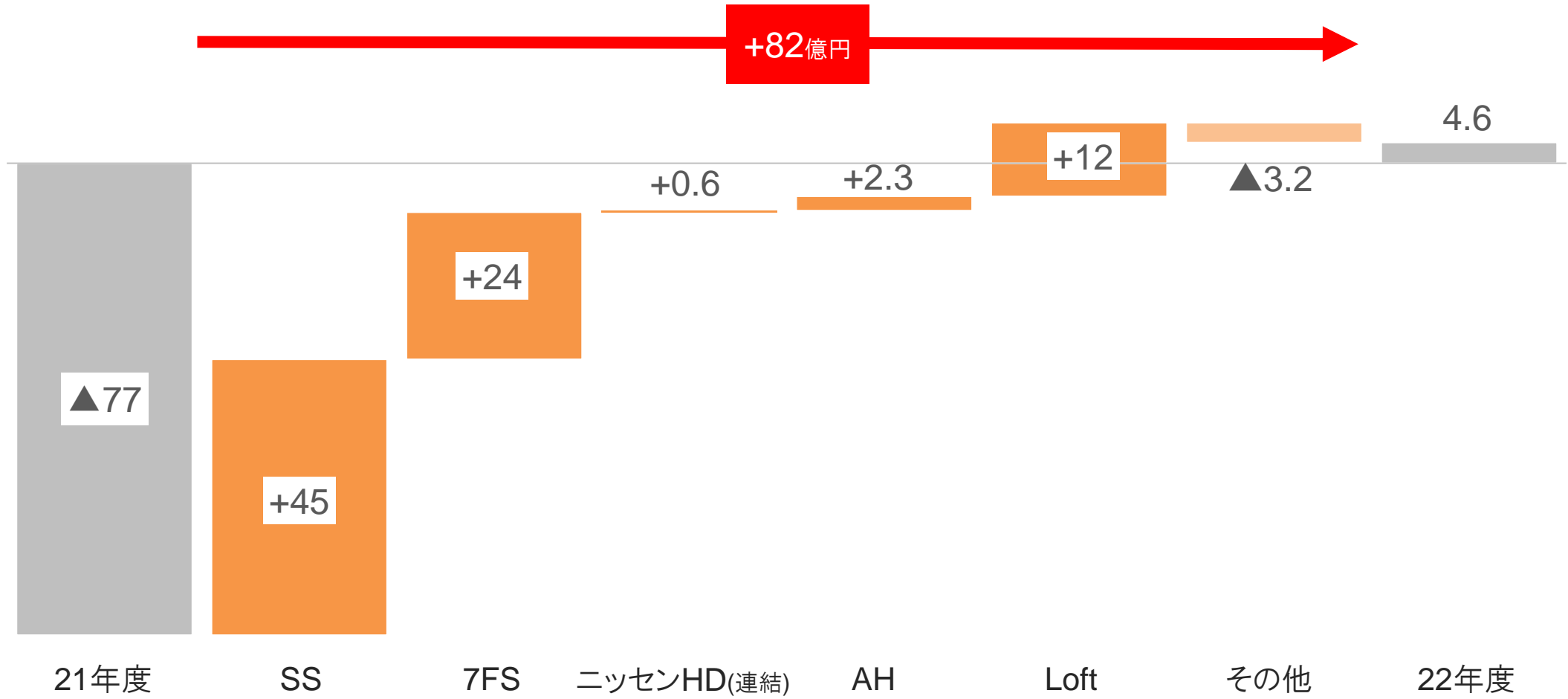
上期 ガソリン荒利 : +\$1,391M (+100.8%)

## 営業利益増減 (億円)



注) IY:イトーヨーカ堂、YB:ヨークベニマル(旧ライフフーズを含んだ数値)、YO:ヨーク

## 営業利益増減 (億円)



注) SS:そごう・西武、7FS:セブン&アイ・フードシステムズ、AH:赤ちゃん本舗

# 2023年2月期 連結業績予想 (上期・下期)

単位: 億円、%

	上期(実績)			下期		
	金額	前期比	前期差	金額	前期比	前期差
グ ル ー プ 売 上	85,907	134.7	+22,142	90,942	115.6	+12,274
営 業 収 益	56,515	155.0	+20,050	59,944	117.5	+8,911
総 額 営 業 収 益 (参 考 値)	59,786	164.0	+23,321	63,863	125.1	+12,830
営 業 利 益	2,347	126.1	+485	2,422	120.2	+407
経 常 利 益	2,197	126.7	+463	2,226	120.3	+375
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1,360	127.8	+295	1,279	122.7	+236
E P S (円)	154.09	127.8	+33.48	144.82	122.7	+26.75
の れ ん 償 却 前 E P S (円)	214.19	145.5	+66.95	212.10	123.2	+39.94
E B I T D A (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	4,683	137.2	+1,270	4,962	121.0	+860

注) 1. 為替換算レート: 上期(実績)はU.S.\$1=123.14円 1元=18.97円、通期予想はU.S.\$1=131.00円 1元=19.00円  
 2. 2023年2月期予想は「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等適用後の数値であります。  
 なお、従前の計上方法による営業収益の2023年2月期予想は「総額営業収益(参考値)」として記載しております。



# 2023年2月期 セグメント別予想の修正 (営業収益)

単位: 億円、%

	修正前			修正後			修正額
		前期比	前期差		前期比	前期差	
連 結	104,130	119.0	+16,632	116,460	133.1	+28,962	+12,330
国内コンビニエンスストア	8,550	97.9	▲182	8,530	97.7	▲202	▲20
海外コンビニエンスストア	74,100	142.7	+22,156	87,030	167.5	+35,086	+12,930
スーパーストア	14,950	82.6	▲3,157	14,510	80.1	▲3,597	▲440
百貨店・専門店	4,870	68.4	▲2,252	4,710	66.1	▲2,412	▲160
金融関連	2,000	102.9	+56	1,930	99.3	▲13	▲70
その他	240	118.0	+36	280	137.7	+76	+40
消去及び全社	▲580	-	▲24	▲530	-	+25	+50

(ご参考)ドルベース

単位: 百万ドル、%

海外コンビニエンスストア	58,333	123.4	+11,069	66,435	140.6	+19,170	+8,102
--------------	--------	-------	---------	--------	-------	---------	--------

注) 為替換算レート: 修正前: U.S.\$1=127.00円 1元=19.00円 修正後: U.S.\$1=131.00円 1元=19.00円

あした  
明日にいいこと。つなげる、つづける。



当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する事項が含まれる場合があります。  
この事項については、開示時点において当社が入手している情報による経営陣の判断に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。  
したがって、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があります。